

■ディプロマポリシー(学位授与方針)

島根県立大学看護栄養学部の教育研究上の理念及び育成する人材像を踏まえ、ディプロマポリシーを下記のとおりとします。

ディプロマポリシー	
看護栄養学部は、看護学もしくは栄養学の基礎的な知識・技術を修得し、科学的かつ倫理的な判断に基づく実践能力を身につけることを養成しています。	
看護学科	<p>看護学科では、所定の期間在学し、所定の単位を修得することで、以下の要件を満たしたと認められる学生に対し、学士(看護学)の学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)看護専門職としての基礎的な知識・技術を修得し、科学的根拠に基づく、安全で質の高い看護を実践する力を備える。 (2)全人的な対象理解のもと多様な人々の生き方や価値観を尊重し、援助関係が形成できる力を備える。 (3)地域の特性や健康課題を理解し、地域の人々や多職種と連携・協働しながら課題解決を図る力を備える。 (4)信頼性ある情報の収集、データの生成・分析・活用において、情報通信技術や科学技術を活用する力を備える。 (5)豊かな人間性と高い倫理観をもった専門職者としての役割を自覚し、主体的に学び続ける力を備える。 (6)看護の実践と研究的視点を融合させ、人々の健康の維持・増進・回復により生活の質(QOL)の向上に寄与する力を備える。
健康栄養学科	<p>健康栄養学科では、所定の期間在学し、所定の単位を修得することで、以下の要件を満たしたと認められる学生に対し、学士(栄養学)の学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)管理栄養士に必要とされる高度な専門知識を身につけている。 (2)世界及び地域における多様な風土や食文化と健康との関わりについて理解する力を備える。 (3)健常者及び傷病者に対し、科学的根拠に基づく適切な栄養管理・栄養療法を行う能力を備える。 (4)保健・医療・福祉・教育等の分野における関連職種との効率的な連携や適切なコミュニケーションをとる能力を備える。 (5)専門的な情報を効率良く収集し、科学的な根拠に基づいて分析し、その結果を適切に表現する能力を備える。 (6)対象者の特性やライフステージに合致した適切な栄養教育を行う能力を備える。 (7)管理栄養士としての職業倫理とそれに基づき行動する力を備える。